

学校法人佐野学園平成22年度決算

●資金収支計算書(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:千円)

支出の部				収入の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
人件費支出	3,825,851	3,806,551	19,300	学生生徒等納付金収入	6,576,382	6,567,004	9,378
教育研究経費支出	1,393,793	1,426,172	△ 32,379	手数料収入	184,594	196,727	△ 12,133
管理経費支出	1,244,208	1,217,499	26,709	寄付金収入	638	658	△ 20
借入金等利息支出	143,915	143,914	1	補助金収入	389,546	389,557	△ 11
借入金等返済支出	368,950	368,950	0	国庫補助金収入	385,828	385,839	△ 11
施設関係支出	897,111	755,709	141,402	東京都補助金収入	302	302	0
設備関係支出	102,725	144,404	△ 41,679	千葉市補助金収入	415	415	0
資産運用支出	709,052	727,079	△ 18,027	東京都私学財団補助金収入	3,001	3,001	0
その他の支出	228,228	241,145	△ 12,917	資産運用収入	36,109	36,815	△ 706
資金支出調整勘定	△ 215,577	△ 236,297	20,720	資産売却収入	481,268	530,127	△ 48,859
次年度繰越支払資金	9,991,089	10,004,753	△ 13,664	事業収入	622,300	629,935	△ 7,635
				雑収入	210,893	214,576	△ 3,683
				前受金収入	4,867,050	4,638,910	228,140
				その他の収入	367,230	383,092	△ 15,862
				資金収入調整勘定	△ 4,886,210	△ 4,827,067	△ 59,143
				前年度繰越支払資金	9,839,545	9,839,545	0
支出の部合計	18,689,345	18,599,879	89,466	収入の部合計	18,689,345	18,599,879	89,466

●消費収支計算書(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:千円)

消費支出の部				消費収入の部			
科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
人件費	3,811,513	3,895,012	△ 83,499	学生生徒等納付金	6,576,382	6,567,004	9,378
教育研究経費	1,899,785	1,937,146	△ 37,361	手数料	184,594	196,727	△ 12,133
管理経費	1,617,670	1,589,914	27,756	寄付金	2,689	2,799	△ 110
借入金等利息	143,915	143,914	1	補助金	389,546	389,557	△ 11
資産処分差額	82,736	207,659	△ 124,923	国庫補助金	385,828	385,839	△ 11
徴収不能額	21,030	21,030	0	東京都補助金	302	302	0
徴収不能引当金繰入額	0	0	0	千葉市補助金	415	415	0
				東京都私学財団補助金	3,001	3,001	0
				資産運用収入	36,109	36,815	△ 706
消費支出の部合計	7,576,649	7,794,675	△ 218,026	資産売却差額	22,152	37,532	△ 15,380
当年度消費支出超過額	68,832	245,471		事業収入	622,300	629,935	△ 7,635
前年度繰越消費収入超過額	751,210	751,210		雑収入	210,893	214,695	△ 3,802
基本金取崩額	5,075	5,075		帰属収入合計	8,044,665	8,075,064	△ 30,399
翌年度繰越消費収入超過額	687,453	510,814		基本金組入額合計	△ 536,848	△ 525,860	△ 10,988
				消費収入の部合計	7,507,817	7,549,204	△ 41,387

●貸借対照表(平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	本 年 度	前 年 度	増 減	科 目	本 年 度	前 年 度	増 減
資産の部				負債の部			
土地	17,280,133	16,649,090	631,043	長期借入金	6,506,500	6,886,500	△ 380,000
建物	14,648,295	15,283,378	△ 635,083	退職給与引当金	853,044	764,583	88,461
構築物	459,775	529,459	△ 69,684	預り保証金	1,120	5,061	△ 3,941
教育研究用機器備品	394,839	450,209	△ 55,370	固定負債計	7,360,664	7,656,144	△ 295,480
図書	902,934	881,128	21,806	短期借入金	380,000	368,950	11,050
その他有形固定資産	95,776	88,208	7,568	未払金	229,743	211,434	18,309
有形固定資産	33,781,752	33,881,472	△ 99,720	前受金	4,638,910	4,720,624	△ 81,714
施設利用権	21,598	21,685	△ 87	預り金	248,614	196,890	51,724
長期保証金	201,746	350,158	△ 148,412	流動負債計	5,497,267	5,497,898	△ 631
有価証券	272,876	385,940	△ 113,064	負債の部合計	12,857,931	13,154,041	△ 296,110
引当特定資産	865,290	465,288	400,002				
その他固定資産	482,816	486,302	△ 3,486	基本金の部			
その他の固定資産	1,844,326	1,709,373	134,953	第1号基本金	32,034,373	31,513,587	520,786
固定資産計	35,626,078	35,590,845	35,233	第4号基本金	485,000	485,000	0
現金預金	10,004,753	9,839,545	165,208	基本金の部合計	32,519,373	31,998,587	520,786
有価証券	116,543	293,077	△ 176,534	消費収支差額の部			
その他流動資産	140,744	180,372	△ 39,628	翌年度繰越消費収入超過額	510,814	751,211	△ 240,397
流動資産計	10,262,040	10,312,994	△ 50,954	消費収支差額の部合計	510,814	751,211	△ 240,397
資産の部合計	45,888,118	45,903,839	△ 15,721	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	45,888,118	45,903,839	△ 15,721

※数字は、千円未満四捨五入で表示している。

学校法人佐野学園平成23年度予算

●資金収支予算書(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:千円)

支 出 の 部				収 入 の 部			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
人件費支出	3,866,577	3,825,851	40,726	学生生徒等納付金収入	6,857,258	6,576,382	280,876
教育研究経費支出	1,414,121	1,393,793	20,328	手数料収入	185,785	184,594	1,191
管理経費支出	1,231,603	1,244,208	△ 12,605	寄付金収入	360	638	△ 278
借入金等利息支出	135,694	143,915	△ 8,221	補助金収入	405,977	389,546	16,431
借入金等返済支出	380,000	368,950	11,050	資産運用収入	30,474	36,109	△ 5,635
施設関係支出	743,700	897,111	△ 153,411	資産売却収入	150,000	481,268	△ 331,268
設備関係支出	80,223	102,725	△ 22,502	事業収入	681,774	622,300	59,474
資産運用支出	220,002	709,052	△ 489,050	雑収入	244,882	210,893	33,989
その他の支出	220,023	228,228	△ 8,205	前受金収入	4,790,620	4,867,050	△ 76,430
資金支出調整勘定	△ 214,761	△ 215,577	816	その他の収入	176,687	367,230	△ 190,543
次年度繰越支払資金	10,418,751	9,991,089	427,662	資金収入調整勘定	△ 5,032,637	△ 4,886,210	△ 146,427
				前年度繰越支払資金	10,004,753	9,839,545	165,208
支出の部合計	18,495,933	18,689,345	△ 193,412	収入の部合計	18,495,933	18,689,345	△ 193,412

●消費収支予算書(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

(単位:千円)

消 費 支 出 の 部				消 費 収 入 の 部			
科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減	科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減
人件費	3,869,909	3,811,513	58,396	学生生徒等納付金	6,857,258	6,576,382	280,876
教育研究経費	1,907,076	1,899,785	7,291	手数料	185,785	184,594	1,191
管理経費	1,558,495	1,617,670	△ 59,175	寄付金	360	2,689	△ 2,329
借入金等利息	135,694	143,915	△ 8,221	補助金	405,977	389,546	16,431
資産処分差額	0	82,736	△ 82,736	資産運用収入	30,474	36,109	△ 5,635
徴収不能額	0	21,030	△ 21,030	資産売却差額	11,000	22,152	△ 11,152
消費支出の部合計	7,471,174	7,576,649	△ 105,475	事業収入	681,774	622,300	59,474
当年度消費収入超過額	604,656	0		雑収入	244,882	210,893	33,989
当年度消費支出超過額	0	68,832		帰属収入合計	8,417,510	8,044,665	372,845
前年度繰越消費収入超過額	510,814	751,210		基本金組入額合計	△ 341,680	△ 536,848	195,168
基本金取崩額	490	5,075					
翌年度繰越消費収入超過額	1,115,960	687,453		消費収入の部合計	8,075,830	7,507,817	568,013

※数字は、千円未満四捨五入で表示している。

財産目録
平成23年3月31日

I 資産総額		45,888,118 千円
内 基本財産		24,010,008 千円
運用財産		21,878,110 千円
収益事業用財産		0 千円
II 負債総額		12,857,931 千円
III 正味財産		33,030,187 千円

区分			金額
財産目録			
一 資産額			
(一) 基本財産			
1 土地	計	104,774.53 m ²	12,572,057 千円
2 建物	計	53,948.95 m ²	9,540,349 千円
3 図書		193,641 冊	902,934 千円
4 教具・校具及び備品	計	9,669 点	451,599 千円
5 構築物	計	120 点	251,597 千円
6 車両		6 台	6,060 千円
7 借地権(大学教員寮)		5 件	35,785 千円
8 電話加入権		102 件	7,247 千円
9 施設設備利用権		1 件	0 千円
10 ソフトウェア		13 件	40,621 千円
11 長期保証金		18 件	201,746 千円
12 預託金		1 件	13 千円
(二) 運用財産			
1 預金・現金			10,004,753 千円
2 積立金		5 件	865,290 千円
3 有価証券			389,419 千円
4 不動産			10,381,374 千円
5 販売用品(教材他)			3,067 千円
6 未収金		183 件	106,934 千円
7 前払金		7 件	5,489 千円
8 保険積立金(養老・年金保険)		1 件	41,300 千円
9 短期貸付金		1 件	100 千円
10 仮払金		59 件	25,143 千円
11 立替金		2 件	12 千円
12 電話加入権		9 件	675 千円
13 施設利用権		9 件	21,598 千円
14 備品		119 件	32,956 千円
資産総額			45,888,118 千円
二 負債額			
(一) 固定負債			
1 長期借入金		4 社	6,506,500 千円
2 退職給与引当金		295 人分	853,044 千円
3 預り保証金		1 社	1,120 千円
(二) 流動負債			
1 短期借入金(1年以内返済分)		3 社	380,000 千円
2 前受金		5,154 件	4,638,910 千円
3 未払金		440 件	229,743 千円
4 預り金			248,614 千円
負債総額			12,857,931 千円
三 借用財産			
1 土地		439.08 m ²	0 千円
2 建物		1,845.52 m ²	0 千円
正味財産(資産総額－負債総額)			33,030,187 千円

学校法人佐野学園の平成22年度決算及び平成23年度予算について

◆はじめに

学校法人佐野学園は、神田外語大学に加えて専門学校神田外語学院と神田外語キャリアカレッジを併設する文部科学省認可の学校法人です。

今回発表する予算と決算は、次のように機関決定されました。

平成23年度予算は、平成23年3月等に開催の理事会及び評議員会にて決議・承認されました。また、平成22年度決算は、監事及び公認会計士の監査による「適正」意見の下で、平成23年5月に開催の理事会及び評議員会にて決議・承認されました。

◆平成22年度決算科目の説明

「資金収支計算書」の収入の部

- ① 学生生徒等納付金収入
併設学校等を含めての授業料収入・入学金収入・施設維持費収入等の合算。
- ② 手数料収入
併設学校を含めての入学検定料収入他。
- ③ 寄付金収入
大使館からの寄付金他。
- ④ 補助金収入
国庫補助金収入他。
- ⑤ 資産運用収入
運用資産(現預金)の利息他。
- ⑥ 資産売却収入
有価証券売却収入。
- ⑦ 事業収入
神田外語キャリアカレッジの社会人向語学研修料の収入と、教材販売、ソリューション事業(他大学への英語教育支援事業)収入や賃貸料他の収入。
- ⑧ 雑収入
私立大学退職金財団交付金収入やソリューション事業にかかる人件費等の受入収入。
- ⑨ 前受金収入
入学予定者等からの翌年度の授業料等の収入。
(その額は、翌年度期首に学生生徒等納付金収入へ振替。)

⑩ その他の収入

前期末未収入金の収入と賃借ビルよりの退去に伴う長期保証金回収収入他。

「資金収支計算書」の支出の部

① 人件費支出

教員・職員等の人件費及び退職金。

② 教育研究経費支出

教育研究活動に関わる経費の合算。

③ 管理経費支出

管理業務に関わる経費の合算。

④ 借入金等利息支出

日本私立学校振興・共済事業団及び都市銀行からの借入金利息。

⑤ 借入金等返済支出

日本私立学校振興・共済事業団及び都市銀行への長期借入金返済額合算。

⑥ 施設関係支出

大学校舎改修、及び併設学校の校舎の取得・改修他。

⑦ 設備関係支出

大学IT関連機器、図書取得他、併設学校等の設備等の取得他。

⑧ 資産運用支出

有価証券購入支出と減価償却引当特定資産への繰入額他。

⑨ その他の支出

前期末未払金の支払他。

「消費収支計算書」の収入の部

① 学生生徒等納付金

資金収支計算書と同一額。

② 手数料

資金収支計算書と同一額。

③ 寄付金

資金収支計算書の同一額に退職する先生他よりの図書等の現物寄贈他を加算。

④ 補助金

資金収支計算書と同一額。

⑤ 資産運用収入

資金収支計算書と同一額。

- ⑥ 資産売却差額
有価証の券売却益。
- ⑦ 事業収入
資金収支計算書と同一額。
- ⑧ 雑収入
資金収支計算書の同一額。
- ⑨ 基本金組入額
第一号基本金(施設・設備の新規取得額等)への組入額。

「消費収支計算書」の支出の部

- ① 人件費
資金収支計算書の同一額に退職給与引当金繰入額を加算。
- ② 教育研究経費
資金収支計算書の同一額に減価償却実施額を加算。
- ③ 管理経費
資金収支計算書の同一額に減価償却実施額を加算。
- ④ 借入金等利息
資金収支計算書と同一額。
- ⑤ 資産処分差額
資産処分による所謂除却損と、有価証券評価損。
- ⑥ 徴収不能額
授業料他の徴収不能額。

◆平成 23 年度予算科目の説明

「資金収支予算書」の収入の部

- ① 学生生徒等納付金収入
収入は、積上額で計上。
- ② 手数料収入
収入は、平均的な受験者数をベースに計上。
- ③ 寄付金収入
タイ語スピーチコンテスト協賛金を計上。
- ④ 補助金収入
収入は、助成対象事業の積算値。

- ⑤ 資産運用収入
収入は、運用資産(現預金)の利息他の積上額で計上。
- ⑥ 資産売却収入
有価証券売却収入の予想額を計上。
- ⑦ 事業収入
収入は、積上額で計上。
- ⑧ 雑収入
収入は、私立大学退職金財団交付金収入他の合算額で計上。
- ⑨ 前受金収入
収入は、授業料等の積上額で計上。
- ⑩ その他の収入
収入予算合計は、個別積算で計上。

「資金収支予算書」の支出の部

- ① 人件費支出
支出は個別人件費等の積上額で計上。
- ② 教育研究経費支出
支出予算合計は、個別積算の上で計上。
- ③ 管理経費支出
支出予算合計は、個別積算の上で計上。
- ④ 借入金等利息支出
日本私立学校振興・共済事業団及び都市銀行からの借入金の利息支払額。
- ⑤ 借入金等返済支出
日本私立学校振興・共済事業団及び都市銀行の長期借入金の返済額。
- ⑥ 施設関係支出
大学関連施設等の改修他。
- ⑦ 設備関係支出
大学のIT関連機器更新他、及び併設学校の設備取得他。
- ⑧ 資産運用支出
有価証券売却購入の予想額を計上。
- ⑨ その他の支出
支出予算合計は、個別積算で計上。

「消費収支予算書」の収入の部

- ① 学生生徒等納付金
資金収支予算書と同一額。
- ② 手数料
資金収支予算額と同一額。
- ③ 寄付金
資金収支予算額と同一額。
- ④ 補助金
資金収支予算書と同一額。
- ⑤ 資産運用収入
資金収支予算書と同一額。
- ⑥ 資産売却差額
有価証券売却益の見込額。
- ⑦ 事業収入
資金収支予算書と同一額。
- ⑧ 雑収入
資金収支予算書と同一額。
- ⑨ 基本金組入額
第一号基本金(施設・設備の取得額等)の組入見込額。

「消費収支予算書」の支出の部

- ① 人件費
資金収支予算書の同一額に退職給与引当金繰入予定額を加算。
- ② 教育研究経費
資金収支予算書の同一額に減価償却予定額を加算。
- ③ 管理経費
資金収支予算書の同一額に減価償却予定額を加算。
- ④ 借入金等利息
資金収支予算書と同一額。
- ⑤ 資産処分差額
個別積算の上で予定額を計上。

◆学校会計における科目の特色説明

(1) 書類の構成

学校法人の会計は、『学校法人会計基準』に基づいて「資金収支計算書」と「消費収支計算書」および「貸借対照表」で構成。学校法人の諸活動に係る年度計画は、すべて資金収支および消費収支の両計算書に予算額として計上され、その実績は決算額として両計算書および貸借対照表に計上される。

(2) 資金収支計算書

資金収支計算書は、学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、全ての収入・支出の内容を明らかにし、資金の動きの全てが計上される。

期末未収入金(翌年度以降に入金される収入)と前期末前受金(前年度に入金された新入生等の授業料収入等)は資金収入調整勘定で、期末未払金(翌年度以降に支払う支出)と前期末前払金(前年度に支払った支出)は、資金支出調整勘定で調整することにより、当年度の活動状況を資金の動きで示した。

(3) 消費収支計算書

消費収支計算書は、企業会計の損益計算書に近い構造である。

消費収入とは、資金収支計算書の収入に学校法人の負債となる収入(翌年度の収入となる前受金収入や負債となる借入金等の収入)を除き、資金の増加を伴わない収入(現物寄付金や資産売却によって発生した売却益)を加えたものを帰属収入として捉え、教育研究に関連した取得資産(土地、建物、機器備品、図書等)を基本金組入額として差し引いた残額である。

消費支出とは、資金収支計算書の支出(人件費、教育研究経費、管理経費、借入金利息等)に、資金の減少を伴わない引当金等(退職給与引当金繰入額、建物等の減価償却額、資産の処分差額等)を加えたものである。

(4) 貸借対照表

貸借対照表は、年度末における学園の財政状態を明らかにする為、学園が保有する資産、負債、基本金および繰越消費収支差額を科目ごとに表示したものである。

(5) 基本金

基本金とは学校法人会計独自のもので、企業会計の資本金・出資金とは異なり、学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして、その帰属収入のうちから組入れた金額の累計である。

監査報告書

平成23年5月24日

学校法人佐野学園 理事長佐野元泰殿
学校法人佐野学園 理事会殿
学校法人佐野学園 評議員会殿

学校法人佐野学園

監事 山岸 秀豪 ㊟

監事 森 将彦 ㊟

私たちは、私立学校法第37条第3項に基づいて、学校法人佐野学園の平成22年度（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表ならびに付属明細表）並びに理事の業務執行状況について監査を行いました。

監査の結果、私たちは、上記の計算書類は学校法人会計基準（昭和48年文部省令第18号）に準拠しており、学校法人佐野学園の平成23年3月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する会計年度の経営状況を適正に表示しているものと認めました。

また、理事の業務執行状況に関する不正の行為又は法令もしくは寄附行為に違反する事実のないことを確認いたしました。

以上

学校法人佐野学園 平成22年度事業報告書

1. 法人の概要

(1) 建学の精神

「言葉は世界をつなぐ平和の礎」の建学の精神の下に、神田外語大学、神田外語学院において語学教育を中心として、グローバルな社会で活躍できる人材の輩出を目指し、教育・研究活動を行っている。

(2) 学校法人の沿革

昭和38年10月 セントラル米英語学院設立

昭和44年12月 学校法人佐野学園認可

昭和51年 6月 専門学校神田外語学院認可

昭和62年 4月 神田外語大学開設

平成 4年 4月 神田外語大学大学院言語科学研究科(修士課程)開設

平成 6年 4月 神田外語大学大学院言語科学研究科(博士課程)開設

平成12年 9月 神田外語大学留学生別科開設

平成13年 4月 神田外語大学外国語学部国際コミュニケーション学科、国際言語文化学科開設

(3) 設置する学校・学部・学科等 (学部学科等の入学定員、学生数の状況 (平成22年5月1日現在))

①神田外語大学：千葉県千葉市美浜区若葉1丁目4番1号

(単位：人)

学部等名	学科等名	開設年度	入学定員	入学者	収容定員	学生総数
大学院						
	言語科学研究科博士前期課程	平成4年	16	7	32	13
	言語科学研究科博士後期課程	平成6年	2	0	6	1
	小計		18	7	38	14
外国語学部						
	英米語学科	昭和62年	430	441	1,770	1,833
	中国語学科	昭和62年	50	61	204	223
	スペイン語学科	昭和62年	49	61	200	233
	韓国語学科	昭和62年	24	45	100	135
	国際コミュニケーション学科	平成13年	190	213	775	829
	国際言語文化学科	平成13年	80	72	300	329
	小計		823	893	3,349	3,582
留学生別科						
	留学生別科	平成12年	65	25	65	51
	小計		65	25	65	51
大学合計			906	925	3,452	3,647

②専門学校神田外語学院：東京都千代田区内神田2丁目13番13号

(単位：人)

学部 等名	学科等名	開設年度	入学定員	入学者	収容定員	学生総数
専門課程昼間部						
	英語専攻科	平成8年	570	480	1,140	851
	留学科	平成9年	140	71	280	102
	アジア/ヨーロッパ言語科	平成8年	140	92	280	160
	児童英語教育科	平成8年	60	26	120	48
	国際ビジネス科	平成8年	60	21	120	36
	国際秘書科	平成8年	60	21	120	36
	国際観光科	平成8年	60	27	120	53
	国際ホテル科	平成8年	60	34	120	74
	国際エアライン科	平成8年	140	118	280	228
	グローバルコミュニケーション科	平成19年	100	25	200	41
	総合英語ビジネス専科	平成8年	40	13	40	13
	英語基礎養成科	平成20年	40	10	40	10
	児童英語教育専科	平成11年	40	0	40	0
	国際エアライン専科	平成11年	40	0	40	0
	小計		1,550	938	2,940	1,652
専門学校合計			1,550	938	2,940	1,652

(4) 役員概要

(平成23年5月26日現在)

区分	氏名	常勤・非常勤の別	就任年月日	担当職務・現職
理事長	佐野元泰	常勤	平成22年 6月 1日	
理事	池田弘一	非常勤	昭和60年12月26日	
理事	小林忠雍	非常勤	昭和62年 1月12日	
理事	水野五行	常勤	平成15年 4月 1日	神田外語学院長
理事	田中賢二	常勤	平成15年 4月 1日	副理事長
理事	酒井邦弥	常勤	平成22年 4月 1日	神田外語大学長
理事	佐野幸治	常勤	平成22年 6月 1日	財務担当
理事	仲光男	非常勤	平成23年 4月 1日	
監事	山岸秀豪	非常勤	昭和44年12月23日	
監事	森将彦	常勤	平成15年 4月 1日	

(5) 評議員の概要

(平成23年5月26日現在)

氏名	主な経歴等
小林 忠雍	佐野学園 理事
鈴木 昌二	元世田谷区議会議員
川路 勝実	(株)文化企画 元媒体部長
池田 弘一	神田外語大学 名誉教授兼ミレニアムハウス館長
久保谷 富美男	佐野学園 理事長室付部長
庄島 桂子	(株)神田外語文庫 代表取締役社長
佐藤 徹	神田外語大学 元事務局長
水野 五行	神田外語学院長
北原 賢三	神田外語大学 キャリア教育センター長
佐藤 武揚	佐野学園 元理事
金子 貞夫	神田外語大学 副学長
田中 賢二	佐野学園 副理事長
赤澤 正人	神田外語大学 特任教授
酒井 邦弥	神田外語大学長
佐野 元泰	佐野学園 理事長
佐野 幸治	佐野学園 理事
仲 光男	(株)雄松堂 常務取締役・戦略室長
鈴木 國仁	(株)ベルージュ 代表取締役社長

(就任年月日順)

(6) 教職員の概要 (平成22年5月1日現在)

(単位：人)

区分	法人	大学	専門学校	KGCC	計
教員					
専任	0	191	22	0	213
非常勤	0	174	150	78	402
計	0	365	172	78	615
職員					
専任	29	85	54	10	178
非常勤	1	127	30	3	161
計	30	212	84	13	339
合計	30	577	256	91	954

2. 事業の概要

(1) 事業の概要

神田外語大学

- ・平成22年度の在籍学生総数は3,647名で、前年比185名増加した。
- ・学生の日本語力を強化・充実するために、図書館を利用して日本語文章講座・日本語ライティングセンターの活動を始めた。図書館を「本を読む」又は「自習室」の場から、学びの場「ラーニング コモン」として活用を念頭にして、この日本語文章講座を開講したもの。また、適時学生がレポート作成などの指導を受けられるライティングセンターも設置した。
- ・千葉経済大学短期大学部と協定を締結して、小学校教員免許の資格取得を希望する学生が卒業と同時に教員免許を取得できるよう併習制度を開始した。本学で教職課程を履修する学生の中で、小学校教員免許も併せて取得を希望する学生が、先方大学にて対象の科目を受講中である。
- ・大学連携の効果として、従前の千葉大学とは単位互換協定を一步進めて、千葉大学の夏期集中講座の一部授業を本学キャンパスで開講し、千葉大学と本学の学生が合同で授業を受けた。
- ・「英語」の学習には、授業支援システム「Moodle」を利用したオンライン教材が提供されて、広く学生にも利用されている。平成22年度から、英語以外の言語にもオンライン教材を提供出来るように開発を行い、特にタイ語、韓国語、フランス語について、品質の高い教材を提供している。

神田外語学院

- ・平成22年度の入学生数938名で、前年比109名の増加。総学生数も1,652名となり、前年比200名増加した。
- ・Hybrid English Learning Program (HEL P) を開講。この授業は、対面授業とネットの特徴を融合した新しい形のシチュエーションな英会話授業である。学生は対面授業で学んだ内容を、オンライン上に用意された空港・ホテルなどの状況で使う事により、より実践的な英語を習得が出来る。
- ・児童英語教育科に、児童英語教師専攻、幼稚園教員資格取得専攻、小学校教員資格取得専攻を新設。児童英語教師専攻では、小学校での英語教育の普及・発展を支援するNPO法人 J-S h i n e から、卒業と同時に小学校英語指導者認定資格を取得が出来る。また幼稚園教員資格取得専攻と小学校教員資格取得専攻では、本学卒業後に聖徳大学児童学科教員養成コースへ編入により、4年間で幼稚園、もしくは小学校教員一種免許を取得出来る。
- ・平成21年度に行なわれたカリキュラム変更に伴う新教材等の検討・分析を行なって、その効果を見直し、シラバス、教材等の再見直しを実施した。
- ・大学への編入希望者の増加傾向に対応のため、大学編入センターの体制の強化を実施した。平成22年度の他大学への編入実績は200人に上った。

(2) 主な事業の目的・計画及びその進捗状況

神田外語大学

- ・神田外語大学では、学科の再編（中国語・韓国語・スペイン語・国際言語文化⇒アジア言語・イベロアメリカ言語）の申請手続きを進行している。
- ・神田外語大学の英語教育（外国人教師による少人数・双方向教育）を熊本県の崇城大学に大学間の教

育連携に基づいてこの手法を提供することになった。本学のE L I 教師経験者が崇城大学の学生相手に英語教育を本年度から開始した。

神田外語学院

- ・従来から賃借中の中村ビルを購入、校舎の充実を図った。学院第2号館として利用中。
- ・神田地区の校舎・保有ビル等を補修し地震等の災害への手当等を開始した。

法人部門

- ・神田地区の共同ビル(神田西口)のテナント立退が完了したので、神田外語本部ビルに改称し、本部部門・K G C C ・仔会社3社・学院就職部門等々を集約して入居させて、神田外語本部ビルの利用が始まった。このビルの1階は、大学等の就職活動のために、東京の拠点として活用している。

(3) 施設等の状況

神田外語大学

神田外語大学は、千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1に位置し、大学等の校舎を設置している。

千葉市美浜区若葉の校地は、延べ98,839.00㎡。

校舎は、大学1号館から大学7号館・体育館他で構成される。建築は鉄筋コンクリート造3階建が基本。

大学1号館は、延べ面積6,990.99㎡(教室28室、事務室、管理部門、教授室、会議室他)

大学2号館は、延べ面積2,163.89㎡(大教室3室、中教室6室他)

大学3号館は、延べ面積3,456.34㎡

(大教室2室、中教室3室、教室14室、大学院室、教授室他)

大学4号館は、延べ面積8,817.32㎡(大教室4室、中教室4室、教室16室、教授室、食堂他)

大学5号館は、延べ面積1,975.10㎡(中教室2室、大ホール、事務室他)

大学6号館は、延べ面積3,733.32㎡(中教室7室、S A L C、教授室、事務室他)

大学7号館は、延べ面積7,021.16㎡

(教室5室、図書館、M U L C、ホール、教授室、事務室、食堂他)

体育館は、延べ面積3,067.33㎡(体育館として利用)

神田外語学院

神田外語学院は、東京都千代田区内神田2-13-13に位置し、学院本館他の校舎を設置している。

千代田区内神田地区の校地は、延べ1,862.82㎡。

校舎は、本館・アネックス・2号館・3号館・6号館から構成される。

本館・アネックスは延べ面積5,821.30㎡(教室52室・講堂等2室・事務室・教員室他より構成)

2号館は延べ面積604.54㎡(学生ラウンジ・事務室・教員室他より構成)

3号館は延べ面積3,057.06㎡(教室16室・講堂等1室・学生ラウンジ・教員室他より構成)

6号館は延べ面積999.80㎡(教室9室・学生ラウンジ・事務室他より構成)

学生向けの寮等の設備

千葉市花見川区と習志野市に4つの学生寮を設置している。

国際寮（習志野市・賃借物件） 収容人数 32名（神田外語大学と神田外語学院の両校で利用）
 谷津国際寮（習志野市・学園所有） 収容人数 17名（神田外語大学学部生が利用）
 幕張本郷国際寮（千葉市花見川区・学園所有） 収容人数 43名（神田外語大学学部生が利用）
 幕張別科国際寮（千葉市花見川区・学園所有） 収容人数 18名（神田外語大学留学生別科生が利用）
 この他に、海外留学生の為に民間からの借上寮がある。

ブリティッシュ・ヒルズ（国際研修施設）

福島県岩瀬郡天栄村田良尾芝草に、延べ建築面積が10,113.10㎡となる、研修所1棟、宿泊棟8棟、実習室2棟、職員宿泊棟3棟とその他4棟からなる国際研修施設を所有している。

子会社である株式会社ブリティッシュ・ヒルズが運営し、広く民間の学校等の学生英語研修や一般の保養客の受入を行っている。収容人員能力は182名。

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

①貸借対照表の状況

(単位：百万円)

科目		22年度末	21年度末	増減
固定資産		35,626	35,590	36
	土地	17,280	16,649	631
	建物	14,648	15,283	△635
	構築物	460	529	△69
	機器備品	485	532	△47
	図書	903	881	22
	借地権	393	393	0
	特定資産	865	465	400
	その他有形固定資産	592	858	△266
流動資産		10,262	10,313	△51
	現預金	10,005	9,840	165
	その他	257	473	△216
資産の部合計		45,888	45,903	△15
固定負債		7,361	7,656	△295
	長期借入金	6,507	6,887	△380
	退職給与引当金	853	764	89
	その他	1	5	△4
流動負債		5,497	5,498	△1
	短期借入金(1年以内の長期借入金)	380	369	11
	前受金	4,639	4,721	△82
	その他	478	408	70
負債の部合計		12,858	13,154	△296

基本金の部合計	32,519	31,998	521
消費収支差額の部合計	511	751	△240
負債・基本金・消費収支差額の部合計	45,888	45,903	△15

約400百万円以上の増減要因の説明

- ：土地科目の増加は、神田地区の専門学校校地の取得による。
- ：建物科目の減少は、減価償却の実施額668百万円他による。
- ：特定資産の増加は、減価償却引当特定資産の積増400百万円による。
- ：長期借入金・短期借入金の減少は、約定返済の進行による。
- ：第1号基本金の増加は、取得資産の基本金組入による。

平成23年3月31日現在の借入金は、日本私立学校振興・共済事業団より2,086百万円、市中銀行より4,800百万円の構成。

②資金収支計算書

(単位：百万円)

収入の部	21年度	22年度	増減
学生生徒等納付金収入	6,009	6,567	558
手数料収入	187	197	10
寄付金収入	6	1	△5
補助金収入	518	389	△129
資産運用収入	46	37	△9
資産売却収入	117	530	413
事業収入	673	630	△43
雑収入	62	214	152
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	4,721	4,639	△82
その他の収入	208	383	175
資金収入調整勘定	△4,528	△4,827	△299
前年度繰越支払資金	9,515	9,839	324
収入の部合計	17,534	18,599	1,065
支出の部	21年度	22年度	増減
人件費支出	3,533	3,806	273
教育研究費支出	1,291	1,426	135
管理経費支出	1,213	1,217	4
借入金等利息支出	149	144	△5
借入金等返済支出	274	369	95
施設関係支出	539	756	217
設備関係支出	160	144	△16
資産運用支出	336	727	391
その他の支出	416	241	△175

資金支出調整勘定	△216	△236	△20
次年度繰越支払資金	9,839	10,005	166
支出の部合計	17,534	18,599	1,065

約400百万円以上の増減要因の説明

：学生生徒等納付金収入の増加は、学生数の増加による。

：資産売却収入の増加は、有価証券の売却による。

：資産運用支出の増加は、有価証券の購入による。

③消費収支計算書

(単位：百万円)

消費収入の部	21年度	22年度	増減
学生生徒等納付金	6,009	6,567	558
手数料	187	197	10
寄付金	9	3	△6
補助金	518	389	△129
資産運用収入	46	37	△9
資産売却差額	6	37	31
事業収入	673	630	△43
雑収入	62	215	153
帰属収入合計	7,510	8,075	565
基本金組入額合計	△606	△526	80
消費収入の部合計	6,904	7,549	645
消費支出の部	21年度	22年度	増減
人件費	3,578	3,895	317
教育研究費	1,811	1,937	126
管理経費支	1,581	1,590	9
借入金等利息	149	144	△5
資産処分差額	1	207	206
徴収不能額	20	21	1
徴収不能引当金繰入額	2	0	△2
消費支出の部合計	7,142	7,794	652
当年度消費収支超過額	△238	△245	—
前年度繰越消費収支超過額	989	751	—
基本金取崩額	0	5	—
翌年度繰越消費収支超過額	751	511	—

約400百万円以上の増減要因の説明

：学生生徒等納付金収入の増加は、学生数の増加による。

(2) 経年比較 (下記の数字は、百万円単位未満四捨五入で表示)

①収支計算書

ア) 資金収支計算書

(単位：百万円)

収入の部	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
学生生徒等納付金収入	6,005	5,774	5,746	6,009	6,567
手数料収入	178	165	181	187	197
寄付金収入	3	75	26	6	1
補助金収入	439	394	456	518	389
資産運用収入	45	68	69	46	37
資産売却収入	0	1,498	236	117	530
事業収入	554	605	648	673	630
雑収入	317	75	75	62	214
借入金等収入	0	3,150	3,650	0	0
前受金収入	4,417	4,264	4,371	4,721	4,639
その他の収入	468	222	978	208	383
資金収入調整勘定	△4,956	△4,600	△4,456	△4,528	△4,827
前年度繰越支払資金	9,686	9,653	9,614	9,515	9,839
収入の部合計	17,156	21,343	21,594	17,534	18,599
支出の部	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
人件費支出	3,445	3,359	3,520	3,533	3,806
教育研究費支出	1,290	1,220	1,359	1,291	1,426
管理経費支出	1,169	1,408	1,295	1,213	1,217
借入金等利息支出	91	97	122	149	144
借入金等返済支出	274	1,724	1,725	274	369
施設関係支出	506	2,599	3,524	539	756
設備関係支出	92	160	244	160	144
資産運用支出	350	968	305	336	727
その他の支出	551	496	327	416	241
資金支出調整勘定	△265	△302	△342	△216	△236
次年度繰越支払資金	9,653	9,614	9,515	9,839	10,005
支出の部合計	17,156	21,343	21,594	17,534	18,599

イ) 消費収支計算書

(単位：百万円)

消費収入の部	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
学生生徒等納付金	6,005	5,774	5,746	6,009	6,567
手数料	178	165	181	187	197
寄付金	5	77	28	9	3
補助金	439	394	456	518	389
資産運用収入	45	68	69	46	37
資産売却差額	0	31	8	6	37
事業収入	554	605	648	673	630
雑収入	318	75	76	62	215
帰属収入合計	7,544	7,189	7,212	7,510	8,075
基本金組入額合計	△649	△426	△811	△606	△526
消費収入の部合計	6,895	6,763	6,401	6,904	7,549
消費支出の部	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
人件費	3,545	3,358	3,562	3,578	3,895
教育研究費	1,723	1,629	1,781	1,811	1,937
管理経費支	1,518	1,759	1,648	1,580	1,590
借入金等利息	91	97	122	149	144
資産処分差額	10	22	60	1	207
徴収不能額	15	15	21	20	21
徴収不能引当金繰入額	0	0	0	2	0
消費支出の部合計	6,902	6,880	7,194	7,142	7,794
当年度消費収支超過額	△7	△117	△793	△238	△245
前年度繰越消費収支超過額	1,869	1,862	1,781	989	751
基本金取崩額	0	36	1	0	5
翌年度繰越消費収支超過額	1,862	1,781	989	751	511

②貸借対照表

(単位：百万円)

	18年度末	19年度末	20年度末	21年度末	22年度末
固定資産	32,171	33,300	35,567	35,590	35,626
流動資産	9,847	10,160	10,038	10,313	10,262
資産の部合計	42,018	43,460	45,605	45,903	45,888
固定負債	4,646	6,021	8,008	7,656	7,361
流動負債	5,316	5,075	5,215	5,498	5,497
負債の部合計	9,962	11,096	13,223	13,154	12,858
基本金の部合計	30,194	30,583	31,393	31,998	32,519
消費収支差額の部合計	1,862	1,781	989	751	511
負債・基本金・消費収支差額の部合計	42,018	43,460	45,605	45,903	45,888

(3) 主な財務比率比較

(単位：%)

比率名	算式	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
消費収支比率	消費支出／消費収入	100.1	101.7	112.4	103.4	103.3
学生生徒納付金比率	学生生徒等納付金／帰属収入	79.6	80.3	79.7	80.0	81.3
人件費比率	人件費／帰属収入	47.0	46.7	49.4	47.6	48.2
教育研究経費比率	教育研究経費／帰属収入	22.8	22.7	24.7	24.1	24.0
管理経費比率	管理経費／帰属収入	20.1	24.5	22.9	21.0	19.7
流動比率	流動資産／流動負債	185.2	200.2	192.5	187.6	186.7
負債比率	総負債／自己資金	31.1	34.3	40.8	40.2	38.9
自己資金構成比率	自己資金／総資金	76.3	74.5	71.0	71.3	72.0
基本金比率	基本金／基本金要組入額	100.4	95.1	92.9	93.4	89.9

平成23年度の学校法人佐野学園事業計画

1. 学校法人佐野学園の概況

始めに、平成23年3月11日に発生した「東日本大震災」の影響により、大学・専門学校において、既存学生・新入学生において被災され今後の学生生活を送ることに困難な状況になる学生もいると考えられるため、そのような学生に対する精神的・経済的な支援を学園として行いたい。

佐野学園の平成23年度の基本方針は、以下の通り。

神田外語大学においては、平成24年度より予定する学科の再編により、現在の1学部6学科から1学部4学科とする。この学科再編により、更に本大学の教育水準を高めるために、平成23年度にはこの学科再編に向けた準備・調整等を実施する。また、景気低迷の影響による雇用環境の悪化が、学生の就職に大きな影響を及ぼしていることから、キャリア教育の充実と就職・進学等の指導を、全学年を通じて効果的に行い、学生の望む就職・進学等が実現を図ってゆきたい。

神田外語学院においては、平成22年度の新コース、カリキュラム変更が完成年度を迎える。平成22年度に行なわれた授業内容とその成果、並びに2年次授業のトライアル等を検討・分析して、シラバスの見直しと教材等の再評価を行う。そして、指導する教員への訓練強化を継続実施する。「教育の質的向上」の実現を図るため、教育環境の充実、教育内容の改善、学習者の学習意欲喪失防止等を目的として諸施策を実行していく。

2. 神田外語大学

①教育・学生サービス・研究活動

- ・学生管理に関する基幹システムの更新が終了し、履修登録等がWEBを通じて可能となる他に、学生向けポータルサイトも稼動する。
- ・キャリア支援システムの効果的運用により、きめ細かな就職・進学指導を強化する。
- ・学生の日本語力強化のため、e-learningによる日本語表現基礎講座を開講する。
- ・国際提携校（交換・推薦留学）を増加させ、多くの学生に海外で学習出来る機会を提供する。
- ・多言語教育におけるICTを活用した教育環境の研究・整備を行なう。

②教育施設等の整備

- ・1、2、4号館内の塗装の塗替工事を行い、学生へ向けよりよい環境を提供する。
- ・留学生の交流の場として利用される4号館3階のラウンジを改修して環境を整える。
- ・学生のICT環境の充実の為、第1・第2コンピューター実習室のPCの機能を更新する。

③志願者状況の改善

- ・平成24年度よりの学科再編を検討中なので、その再編内容を受験者に理解されるよう、広報媒体等でアピールを強化する。
- ・アドミッションセンターで引続き入試に関する調査・分析を行い、志願者のニーズに対応する。

3. 神田外語学院

①教育施設等の整備

- ・学生向けメールサービスシステムの更新を行って学生の利便性を向上させる。
- ・施設環境の見直しによる設備の更新を行う。

②教育・学生サービス面での重点施策

- ・レベル別カリキュラムの改善を継続実施し、全てのレベルの学生に対して、語学力や習熟度に応じた授業の実施や個別指導を徹底する。
- ・英語専攻科、アジア・ヨーロッパ言語科の就職希望者を対象としたキャリアデザインやビジネスインターンシップ講座を開講する。
- ・きめ細かな学生指導等により、学生の満足度向上、問題の早期解決を図る。
- ・平成22年度より実施している「Hybrid English Learning Program」（対面授業とネットによる授業の各々の特徴を融合した、新しい形のシチュエーション英会話授業）の教材内容と授業実施方法を見直し、向上を図る。

③教育等の支援活動

- ・就職・進学等の希望進路の達成度合の改善を図る。大学編入学センターを軸として、短大併修制度の導入により、国公立大学への編入学を拡大させる。
- ・学科毎の取得推奨資格について個別の指導を強化し、合格実績の向上を図る。

4. 神田外語キャリアカレッジ (KGCC)

キャリアカレッジでは、法人顧客からの受託講習の拡充や、専門業務に特化した語学講座の開発を行って、様々な顧客ニーズ応えることに努め、一般顧客向けのビジネス英語講座についても受講生増加を目指す。

5. 主要指数等

①学生数の変遷

	平成22年度補正		平成23年度予算	
	学生数総数	入学者数	学生数総数	入学者数
神田外語大学	3,582名	893名	3,676名	880名
神田外語学院	1,652名	938名	1,700名	872名
計	5,234名	1,831名	5,376名	1,752名

※平成22年度補正の学生数総数および入学者数は、平成22年度学校法人実態調査表(平成22年7月文部科学省提出)

1 学校法人の概要(1)設置する学校の内容の数字から。平成23年度予算の学生数総数および入学者数は、予算積算予想数によるもの。大学の学生総数は、学部生のみ。

②授業料等収入の動向

	平成22年度補正		平成23年度予算	
	授業料等	検定料	授業料等	検定料
神田外語大学	4,407百万円	153百万円	4,642百万円	155百万円
神田外語学院	2,169百万円	22百万円	2,215百万円	22百万円
計	6,576百万円	175百万円	6,857百万円	177百万円

※授業料等は、入学金、授業料、施設維持費、実験実習料からなる。検定料は、手数料収入の入学検定料収入である。

③施設・設備関係支出

	平成22年度補正		平成23年度予算	
	施設等	設備等	施設等	設備等
神田外語大学	162百万円	77百万円	718百万円	60百万円
神田外語学院	735百万円	26百万円	25百万円	20百万円
計	897百万円	103百万円	743百万円	80百万円

④施設関係支出の明細

	平成23年度予算		
	事項	項目	事業費
神田外語大学	新宿舍棟建設	研修施設建設	630百万円
	本館熱電源設備更新	校舎改修	35百万円
	4号館研究室改修	校舎改修	14百万円
	中央監視装置更新	研修施設改修	10百万円
	学生食堂改修	校舎改修	6百万円
	その他改修等	その他	23百万円
		合計	718百万円
神田外語学院	3号館空調設備改修	校舎改修	21百万円
	本館エレベータ改修	校舎改修	4百万円
		合計	25百万円
		合計	743百万円

⑤設備関係支出の明細

	平成23年度予算		
	事項	項目	事業費
神田外語大学	図書		14百万円
	実習室PCリプレース	PC等機器備品	10百万円
	予算管理システム	LAN環境整備	8百万円
	各種サーバ交換	PC等機器備品	7百万円
	外付エアコン交換	空調機整備	5百万円
	勤怠システム	PC等機器備品	3百万円
	その他		13百万円
		計	60百万円
神田外語学院	会計システム	PC等機器備品	8百万円
	勤怠システム	PC等機器備品	4百万円
	学生用PC・サーバ	PC等機器備品	4百万円
	その他		4百万円
		計	20百万円
	合計	80百万円	

以上

1) 設置する学校・学部・学科等（学部学科等の入学定員、学生数の状況）

（平成23年5月1日現在）

①神田外語大学：千葉県千葉市美浜区若葉1丁目4番1号

（単位：人）

学部等名	学科等名	開設年度	入学定員	入学者	収容定員	学生総数
大学院						
	言語科学研究科博士前期課程	平成4年	16	7	32	15
	言語科学研究科博士後期課程	平成6年	2	1	6	1
	小計		18	8	38	16
外国語学部						
	英米語学科	昭和62年	430	444	1,800	1,866
	中国語学科	昭和62年	50	56	204	223
	スペイン語学科	昭和62年	49	56	200	224
	韓国語学科	昭和62年	24	32	100	140
	国際コミュニケーション学科	平成13年	160	199	805	878
	国際言語文化学科	平成13年	110	106	310	351
	小計		823	893	3,419	3,682
留学生別科						
	留学生別科	平成12年	65	9	65	32
	小計		65	9	65	32
大学 合計			906	910	3,522	3,730

②専門学校神田外語学院：東京都千代田区内神田2丁目13番13号

（単位：人）

学部等名	学科等名	開設年度	入学定員	入学者	収容定員	学生総数
専門課程昼間部						
	英語専攻科	平成8年	570	413	1,140	847
	留学科	平成9年	140	88	280	152
	アジア／ヨーロッパ言語科	平成8年	140	123	280	209
	児童英語教育科	平成8年	60	21	120	45
	国際ビジネス科	平成8年	60	22	120	39
	国際秘書科	平成8年	60	9	120	29
	国際観光科	平成8年	60	26	120	52
	国際ホテル科	平成8年	60	33	120	65
	国際エアライン科	平成8年	140	68	280	185
	グローバルコミュニケーション科	平成19年	100	17	200	39
	総合英語ビジネス専科	平成8年	40	3	40	3
	英語基礎養成科	平成20年	40	18	40	18
	児童英語教育専科	平成11年	40	0	40	0
	国際エアライン専科	平成11年	40	0	40	0
	小計		1,550	841	2,940	1,683
専門学校 合計			1,550	841	2,940	1,683